

# 障害のある人もない人も ともに生きる 地域社会をめざして

～障害者差別解消法について考える～

## プログラム

基調講演

誰もが住み慣れた地域で  
自分らしく生きていく

～障害者差別解消法がめざすもの～

作家 おおの さらさ  
**大野 更紗** さん

特別講演

障害者スポーツを通して  
考える共生社会

パラリンピック  
金メダリスト よしはら しげお  
**葭原 滋男** さん

# 3月19日 土

午後2時～午後4時15分

開場 午後1時30分～ **入場無料**



手話通訳



要約筆記



保育

会場 高輪区民センター区民ホール  
港区高輪1-16-25 (裏面地図参照)

定員 250名程度  
(お申し込み方法は裏面参照)

障害者週間ポスター原画展を同時開催

## 講師プロフィール



大野 更紗さん

1984年、福島県生まれ。  
現在、明治学院大学大学院社会学研究科  
社会学専攻博士後期課程。日本学術振  
興会特別研究員。2008年、自己免疫疾  
患系の難病を発症する。その体験を  
綴ったデビュー作『困ってるひと』(2011年  
ポプラ社)がベストセラーになる。2012年、  
第5回「(池田晶子記念)わたくし、つまり  
Nobody 賞」を受賞した。  
2012年7月から2013年1月まで、内閣府障  
害者政策委員会差別禁止部会専門委員を  
務める。



葭原 滋男さん

1962年、東京都生まれ。  
陸上競技、自転車競技でパラリンピック  
に4度出場。金メダル1個、銀メダル2個、  
銅メダル1個を獲得した。その後、ブラ  
インドサッカーに転向し、日本代表として  
活躍した。現在は、港区を拠点にするブラ  
インドサッカーチーム“乃木坂ナイツ”を  
結成し、選手兼代表者として活動する  
マルチアスリート。  
港区盲人福祉協会理事として、区内の  
視覚障害者の社会参画を応援している。

国は、平成26年1月に「障害者の権利に関する条約」を締結しました。この条約の締結に先立ち、国内法の整備の一環として、平成25年6月に障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律、いわゆる「障害者差別解消法」が成立し、平成28年4月1日から施行されます。

この法律は、行政機関等及び民間事業者に対し、障害を理由とする「不当な差別的取扱いを禁止」するとともに、「合理的な配慮の提供」を求めています。

差別とは何か、合理的な配慮とは何か、ということがそれに当たりうるのか。障害のある人もない人も、ともに生きる地域社会について、皆さんで学び、考えてみませんか。

**会場：高輪区民センター区民ホール**  
港区高輪1-16-25

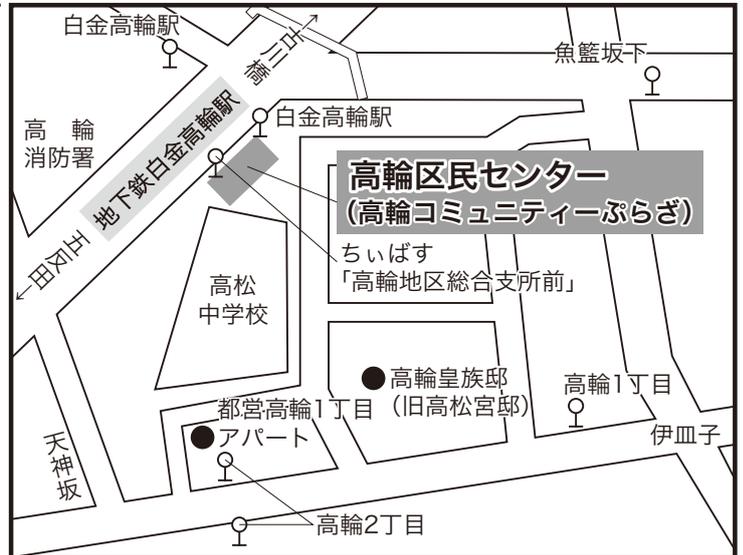


地下鉄 南北線・三田線 白金高輪駅(1番出口)直結



高輪ルート「高輪地区総合支所前」下車徒歩0分

※来場の際は公共交通機関をご利用ください。



**電話または FAX** でお申し込みください。

○ 電話での申込方法 ○

港区コールセンター  
申込先 **みほとコール**  
電話 **03-5472-3710**  
(午前9時～午後5時受付)

○ FAXでの申込方法 ○

申込先 **港区保健福祉支援部障害者福祉課**  
FAX **03-3578-2678**

※申込締切は、3月11日(金)です。(お申し込みは、先着順でお受けいたします。)

※会場での保育(4か月～就学前、8人程度)、自宅への介護人派遣が必要な人は、3月4日(金)までにお申し込みください。

**FAX申込書**

**FAX : 03-3578-2678**

お名前 (代表者)			
電話番号	FAX番号		
ご住所	〒		
お名前 (同伴者)			
会場での保育 介護人の派遣の有無	保育 ・ 介護人 ・ 不要 ※ ○を付けてください。		車いすの使用 有 ・ 無 ※ ○を付けてください。

※ご提供いただいた個人情報は、今回の申込手続き以外には、使用しません。

※車いすの使用の有無は座席準備のため、ご記入いただいています。